



理研ビタミン株式会社

証券コード：4526

2020年3月期 決算説明資料

2020年9月30日
(2020年10月28日訂正反映版)

この資料は、2020年9月30日の決算発表にあわせて公表した資料について、
2020年10月28日発表の決算訂正を反映したものです

1. 2020年3月期業績

2. 2021年3月期業績予想

青島福生食品の基本情報

- 青島福生食品有限公司は1994年に理研ビタミンが買収した100%子会社
- 所在地は中国山東省、従業員数は476名（期間工除く）
- 主要な事業は水産加工品、冷凍野菜の製造・販売

2020年3月期決算発表の遅れと青島福生食品への調査の経緯

- 新型コロナウイルス感染拡大による決算・監査手続きの大幅な遅れ
- 7月20日に会計監査人から、青島福生食品のエビの加工販売の取引について監査意見を表明するに足る十分な監査証拠を得られていない旨の通知を受け、事実関係の調査のために特別調査委員会を設置
- 調査期間は7月28日から9月23日まで

特別調査委員会による調査結果

- 9月23日に調査報告書を受領、開示※
- 調査対象のエビ取引について、取引の実在性を確認するには至らず
- 当社の青島福生食品への管理体制の全体的な見直しを含む提言

報告書を受けた会計処理

- 対象となった売上高・売上原価の取り消し、特別損失計上などの訂正処理を行い、2019年3月期および2020年3月期第1～3四半期の決算短信・有価証券報告書、四半期報告書等を訂正、2020年3月期通期は業績予想修正

業務改善に向けた取り組み

- 調査委員会の調査結果および提言を真摯に受け止め、業務改善策を策定、実行する（本資料15ページ参照）

※調査報告書の全文は、2020年9月23日適時開示「特別調査委員会の調査報告の受領に関するお知らせ」をご覧ください。

2回目の調査について（10/28追加情報）

棚卸資産に関する調査（10/7特別調査委員会設置、10/28現在調査中）

- 青島福生食品の8月度月次決算報告で約26億円の営業損失を計上
- 当社と青島福生食品の間で在庫の仕入・製造時期についての認識に相違、過年度においてそれらの評価が適切に行われていなかった疑いがあり、棚卸資産を中心に調査

決算訂正の内容

- 青島福生食品での実地棚卸、棚卸資産についての書類および事実関係の確認の結果などから、当社としては過年度において、連結貸借対照表上の棚卸資産の評価が適切に行われていなかったと判断し、必要な訂正を行った
- 特別調査委員会の調査報告書は11月中旬に受領予定

過年度決算への影響、業績予想との差異①

連結財務諸表の影響額

2016年3月期

(平成28年3月期)

単位：百万円

項目	訂正前	訂正後
売上高	88,072	88,072
営業利益	6,029	6,007
経常利益	5,343	5,321
親会社株主に 帰属する 当期純利益	4,129	4,107
総資産	109,094	109,030
純資産	74,406	74,341

2017年3月期

(平成29年3月期)

単位：百万円

項目	訂正前	訂正後
売上高	87,181	87,181
営業利益	7,061	6,820
経常利益	6,489	6,248
親会社株主に 帰属する 当期純利益	4,330	4,089
総資産	109,648	109,342
純資産	53,916	53,611

2018年3月期

(平成30年3月期)

単位：百万円

項目	訂正前	訂正後
売上高	89,515	89,515
営業利益	6,264	5,424
経常利益	5,427	4,587
親会社株主に 帰属する 当期純利益	5,640	4,800
総資産	112,192	110,994
純資産	60,109	58,919

過年度決算への影響、業績予想との差異②

連結財務諸表の影響額

2019年3月期

単位：百万円

項目	訂正前 (2019/04/28)	訂正後 (2020/09/30)	再訂正後 (2020/10/28)
売上高	89,888	89,024	89,024
営業利益	5,052	5,042	4,580
経常利益	4,860	4,850	4,388
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,949	3,085	2,623
総資産	111,392	111,280	109,706
純資産	61,624	60,786	59,229

2020年3月期

項目	業績予想 修正前※	実績 (2020/09/30)	訂正後 (2020/10/28)
売上高	97,000	82,974	82,974
営業利益	6,800	6,389	5,307
経常利益	6,400	6,127	5,045
親会社株主に帰属 する当期純利益	4,600	▲7,851	▲8,933
総資産	-	104,452	101,853
純資産	-	49,373	46,789

※業績予想修正前の数値：2019年10月31日公表

2020年3月期業績

設立当時を除けば初の赤字決算 新型コロナウイルスの売上への影響は業務用食品などで▲4億円

単位：百万円

	2019年3月期 通期※	2020年3月期 通期※	前期比※		業績予想との比較	
			増減額	増減率	予想	差額
売上高	89,024	82,974	▲6,050	▲6.8%	97,000	▲14,025
営業利益	<u>4,580</u>	<u>5,307</u>	<u>+726</u>	<u>+15.9%</u>	6,800	<u>▲1,492</u>
経常利益	<u>4,388</u>	<u>5,045</u>	<u>+656</u>	<u>+15.0%</u>	6,400	<u>▲1,354</u>
親会社株主に帰属する 当期純利益	<u>2,623</u>	<u>▲8,933</u>	<u>▲11,557</u>	-	4,600	<u>▲13,533</u>
ROE	<u>4.5%</u>	<u>▲17.0%</u>				

※下線部分は10/28決算訂正による変更箇所

セグメント別実績

国内は家庭用・業務用の売上減少、海外は改良剤が利益貢献

単位：百万円

	売上高				営業利益			
	2019年3月期 通期	2020年3月期 通期	前期比		2019年3月期 通期	2020年3月期 通期	前期比	
			増減	増減率			増減	増減率
国内食品事業	58,597	57,546	▲1,050	▲1.8%	5,768	<u>5,388</u>	<u>▲379</u>	▲6.6%
家庭用食品	13,938	13,371	▲567	▲4.1%				
業務用食品	21,733	21,020	▲712	▲3.3%				
加工食品用原料等	22,925	23,154	+229	+1.0%				
国内化成品その他事業	6,686	6,631	▲55	▲0.8%	732	<u>670</u>	<u>▲61</u>	▲8.4%
海外事業	25,249	20,373	▲4,875	▲19.3%	<u>▲1,541</u>	<u>▲292</u>	<u>1,248</u>	-
海外改良剤	15,541	15,521	▲20	▲0.1%	280	850	<u>+569</u>	<u>+203.1%</u>
青島福生食品	9,707	4,852	▲4,855	▲50.0%	<u>▲1,823</u>	<u>▲1,143</u>	<u>+679</u>	-

※下線部分は10/28決算訂正による変更箇所

連結貸借対照表

自己資本比率は45.5%（前期末比▲8pt）

単位：百万円

	2019年3月期末	2020年3月期末	前期末比	主な増減要因
流動資産	<u>57,332</u>	<u>52,515</u>	<u>▲4,817</u>	現金及び預金▲2,048、受取手形及び売掛金▲3,535
固定資産	52,373	49,337	▲3,036	投資有価証券▲3,281
資産合計	<u>109,706</u>	<u>101,853</u>	<u>▲7,853</u>	
流動負債	29,554	36,191	+6,637	支払手形及び買掛金▲2,245、仮受金+11,622
固定負債	<u>20,922</u>	<u>18,872</u>	<u>▲2,050</u>	長期借入金▲1,372、繰延税金負債▲821
負債合計	<u>50,476</u>	<u>55,064</u>	<u>+4,587</u>	
純資産合計	<u>59,229</u>	<u>46,789</u>	<u>▲12,440</u>	利益剰余金▲10,311、その他有価証券評価差額金▲1,965

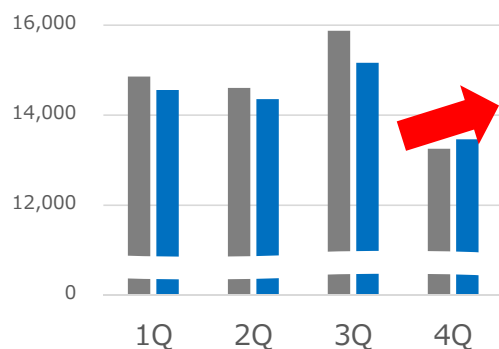
※下線部分は10/28決算訂正による変更箇所

セグメント別ポイント

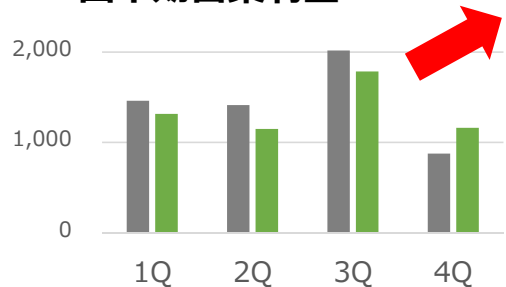
国内食品事業：減収減益 3 Qまでは苦戦、4 Qに家庭用や加工食品用原料等が増

国内食品事業		
(百万円)	19/3期	20/3期
通期売上高	58,597	57,546

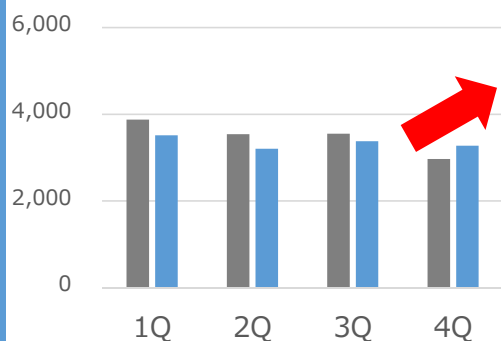
● 四半期売上高



● 四半期営業利益

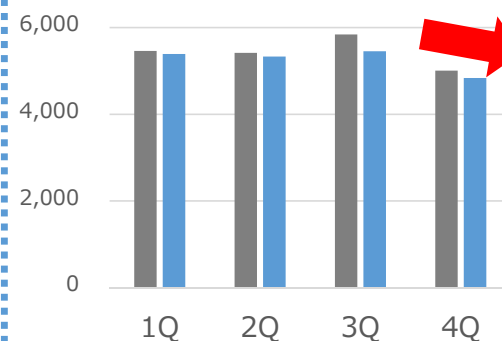


(家庭用食品)		
(百万円)	19/3期	20/3期
通期売上高	13,938	13,371



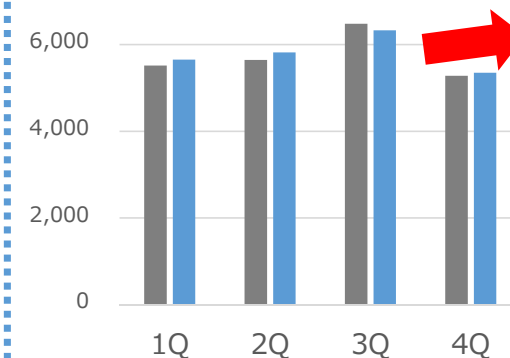
- ノンオイルドレッシングは価格改定の影響あり前年割れ
- ふえるわかめちゃんは好調に推移
- 4 Qは巣ごもり消費の影響で前年を上回る

(業務用食品)		
(百万円)	19/3期	20/3期
通期売上高	21,733	21,020



- 冷凍海藻が伸長したがドレッシングと乾燥わかめが減少
- 食品メーカー向けは昨年好調の反動
- 4 Qは学校給食・外食向けが減少

(加工食品用原料等)		
(百万円)	19/3期	20/3期
通期売上高	22,925	23,154



- 食品用改良剤は全体として堅調に推移
- 4 Qは巣ごもり家庭用メーカー向け原料増加や、取引先の在庫積み増しの影響で増

セグメント別ポイント

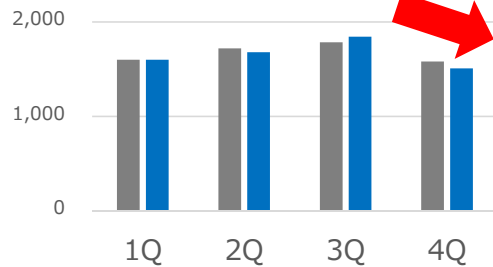
国内化成品その他事業：減収減益 海外事業：改良剤は増益

国内化成品その他事業

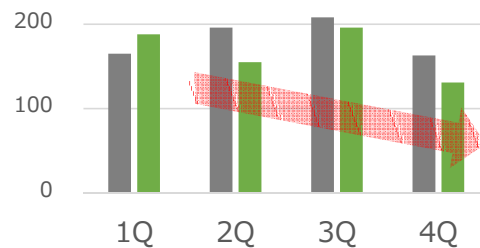
(百万円) 19/3期 20/3期

通期売上高 6,686 6,631

● 四半期売上高



● 四半期営業利益



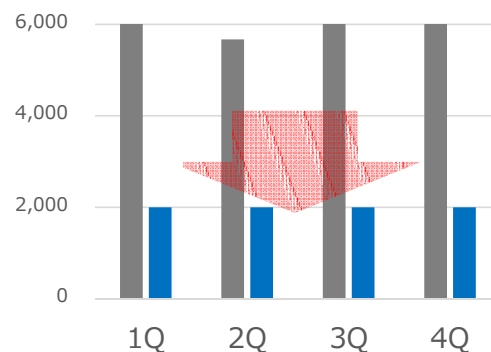
- 米中貿易摩擦と中国の景気減速の流れから減収
- 自動車など幅広い分野で需要が減少

海外事業

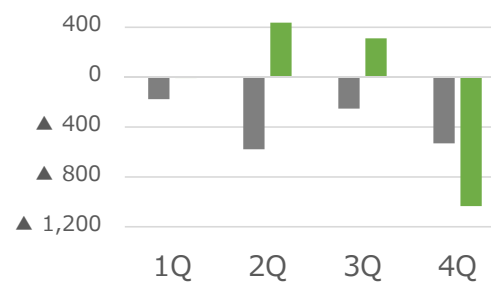
(百万円) 19/3期 20/3期

通期売上高 25,249 20,373

● 四半期売上高



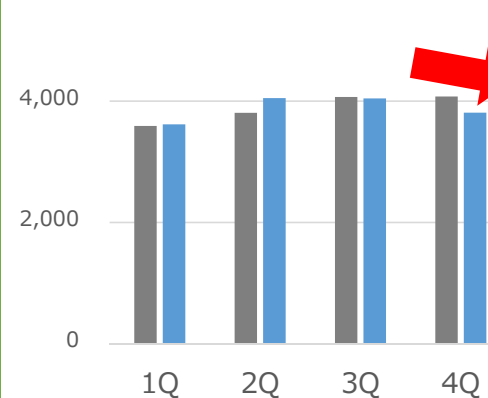
● 四半期営業利益



(海外改良剤)

(百万円) 19/3期 20/3期

通期売上高 15,541 15,521

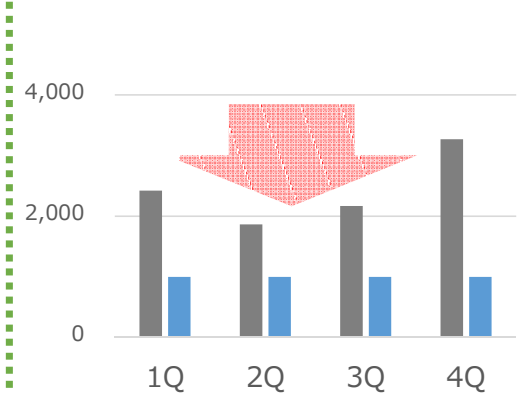


- 3Qまでは新規取引の獲得と高付加価値の製剤売上増により好調
- コロナ影響によるマレーシアの工場停止が影響し微減収、利益は大幅増

(青島福生食品)

(百万円) 19/3期 20/3期

通期売上高 9,707 4,852



- エビ加工取引の売上取消
- 棚卸資産の評価損

※下線部分は10/28決算訂正による変更箇所

連結キャッシュフロー計算書

フリーキャッシュフローはプラス

単位：百万円

	2019年 3月期※	2020年 3月期※	前期比	主な要因
営業キャッシュ・フロー	6,689	5,850	▲838	税金等調整前当期純利益▲6,979 水産加工品取引関連損失12,050 棚卸資産の増加額▲1,084 仮受金の受取額11,747 水産加工品取引関連損失に係る支払額 ▲10,904
投資キャッシュ・フロー	▲3,388	▲4,282	▲893	有形固定資産の取得による支出▲5,275
財務キャッシュ・フロー	▲2,490	▲3,051	▲561	長期借入金の返済による支出▲2,027 配当金の支払額▲1,376
現金及び現金同等物の期末残高	15,157	13,604	▲1,553	

※下線部分は10/28決算訂正による変更箇所

1. 2020年3月期業績

2. 2021年3月期業績予想

1. 青島福生食品を含めたグループ・ガバナンス全体を見直し、ステークホルダーからの信頼回復に取り組む
2. 現中期経営計画の数値目標は未達の見込み。各部門が連携して新型コロナウイルスによる社会の変化への対応を進め、次期中期経営計画における再度の成長を図る

調査委員会の調査報告を受けた当社の対応

1. リスクマネジメントの強化
青島福生食品が自らのリスクを評価、管理できる体制を当社内で検討し、指導する
2. 統制活動の強化
青島福生食品における証憑類等の管理体制を見直し、重要なプロセスに関して業務手順書を整備する
3. モニタリングの強化
当社として、青島福生食品の事業運営面の情報や課題のモニタリングを徹底する
4. コミュニケーションの改善
青島福生食品内部、及び青島福生食品と当社の間での情報伝達ルートを拡大し、改善を図る
5. 理研ビタミングループとしての青島福生食品へのガバナンスの強化
青島福生食品に対する当社関連部門の指導を強化し、グループ全体の内部統制を推進
国内外子会社の総務、人事、コンプライアンス、経理等に関する全般的な管理業務や指導を行う統括的組織を、2021年4月を目処に設置

今後の対応策については2回目の特別調査委員会の調査報告書受領後に改めてお知らせいたします

2021年3月期業績予想 (10/28修正)

青島福生食品および新型コロナウイルスが大きく影響

(前提)

新型コロナウイルスの影響を通期で織り込む。

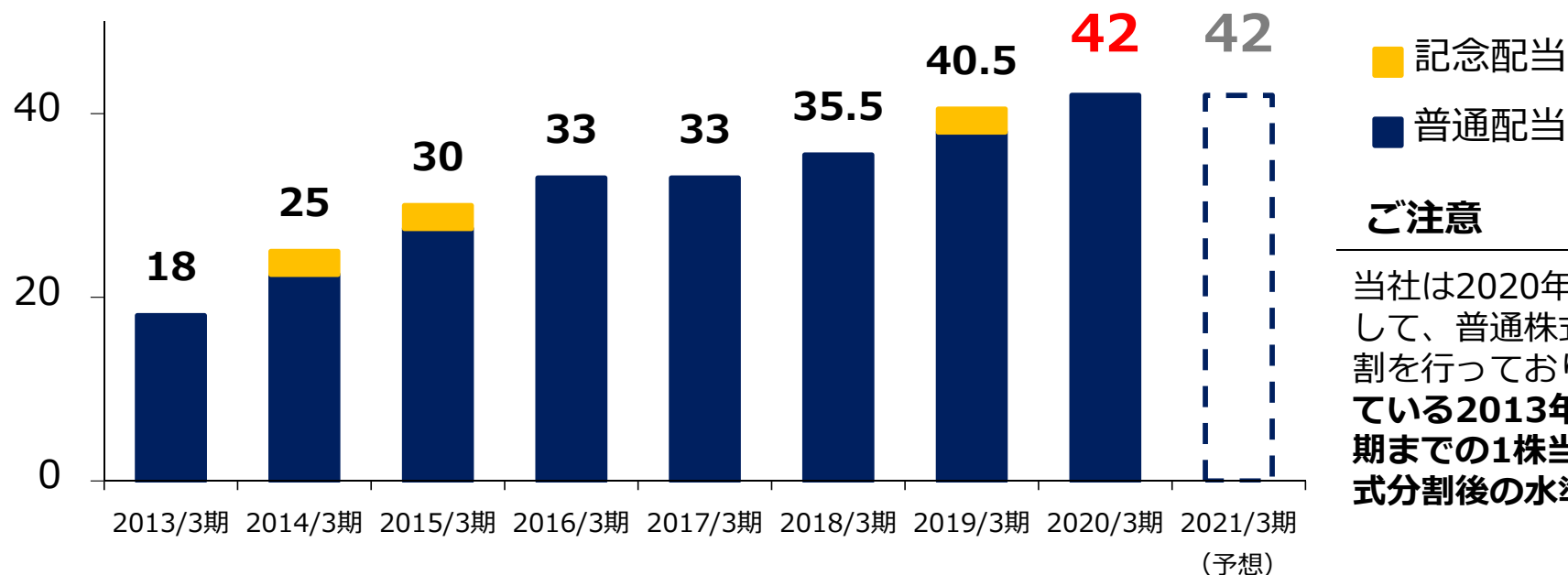
中国において、新型コロナウイルスの感染リスクに関する過熱した報道により輸入冷凍水産品の販売が著しく低迷しており、棚卸資産の評価に大きな影響が出ていること等を踏まえ、修正

	2020年3月期 通期	2021年3月期 通期	前期比※		中期計画との比較	
			増減額	増減率	当初予想	差
売上高	82,974	<u>78,000</u>	<u>▲4,974</u>	<u>▲6.0%</u>	97,000	<u>▲17,000</u>
営業利益	5,307	<u>2,000</u>	<u>▲3,307</u>	<u>▲62.3%</u>	8,000	<u>▲6,000</u>
経常利益	5,045	<u>1,800</u>	<u>▲3,245</u>	<u>▲64.3%</u>	7,700	<u>▲5,900</u>
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲8,933	<u>▲1,300</u>	<u>+7,633</u>	-	5,400	<u>▲6,700</u>
ROE	▲17.0%	<u>▲2.5%</u>			8%	<u>▲10.5pt</u>

※下線部分は10/28業績予想修正による変更箇所

長期的な視野に立った安定的な配当の実施が基本方針
2020年3月期は赤字決算となったが、主要事業の収益力は安定的なレベルを維持していることから、前期と同水準の配当を継続する予定

1株当たり年間配当金(円)



ご注意

当社は2020年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。グラフに記載している2013年3月期から2020年3月期までの1株当たり年間配当金は、株式分割後の水準で記載しています。

2021年3月期セグメント予想 (10/28修正)

国内は減収減益、海外は青島福生食品でコロナの大きな影響

	売上高				営業利益			
	2020年3月期 通期	2021年3月期 通期	前期比		2020年3月期 通期	2021年3月期 通期	前期比	
			増減	増減率			増減	増減率
国内食品事業	57,546	55,000	▲2,546	▲4.4%	<u>5,388</u>	4,400	▲990	▲18.4%
家庭用食品	13,371	14,000	+628	+4.7%				
業務用食品	21,020	19,000	▲2,020	▲9.6%				
加工食品用原料等	23,154	22,000	▲1,154	▲5.0%				
国内化成品その他事業	6,631	<u>6,400</u>	<u>▲231</u>	<u>▲3.5%</u>	<u>670</u>	350	▲321	▲47.8%
海外事業	20,373	<u>18,300</u>	<u>▲2,073</u>	<u>▲10.2%</u>	<u>▲292</u>	<u>▲2,100</u>	<u>▲1,807</u>	-
海外改良剤	15,521	14,300	▲1,221	▲7.9%	850	700	▲150	▲17.7%
青島福生食品	4,852	<u>4,000</u>	<u>+847</u>	<u>+17.5%</u>	<u>▲1,143</u>	<u>▲2,800</u>	<u>▲1,656</u>	-

※下線部分は10/28業績予想修正による変更箇所

今後の需要変動予想（セグメント別）

国内食品は4-5月に落込み、化成品・海外改良剤は需要変動の波が続く

国内食品事業

内食の定着で家庭用は好調に推移するも、外出機会の減少に伴い業務用・加工食品用が苦戦
6月以降は学校給食の再開や外出自粛の緩和により需要は回復に向かうが、時間がかかる見通し

国内化成品その他事業

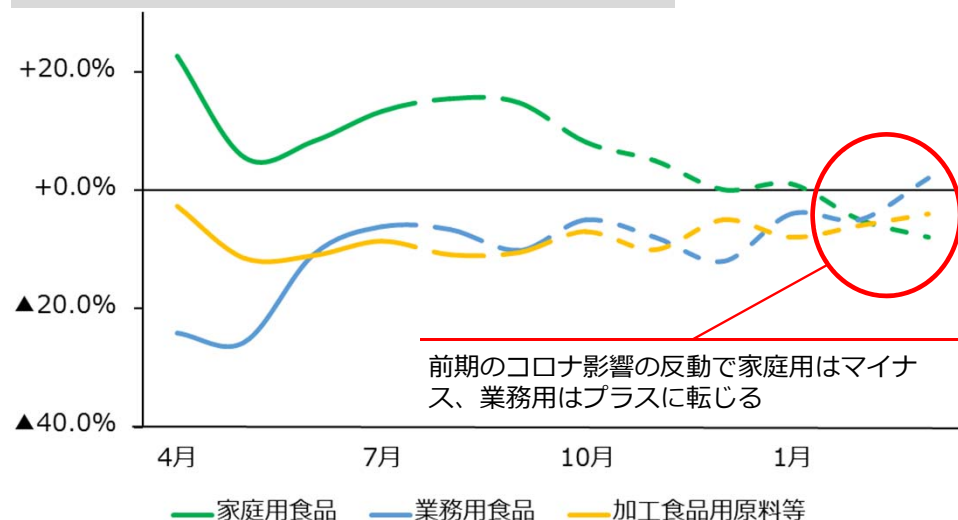
米中貿易摩擦に加え、新型コロナによる建材・化粧品・自動車部品等の需要減も長引く見込み

海外改良剤事業

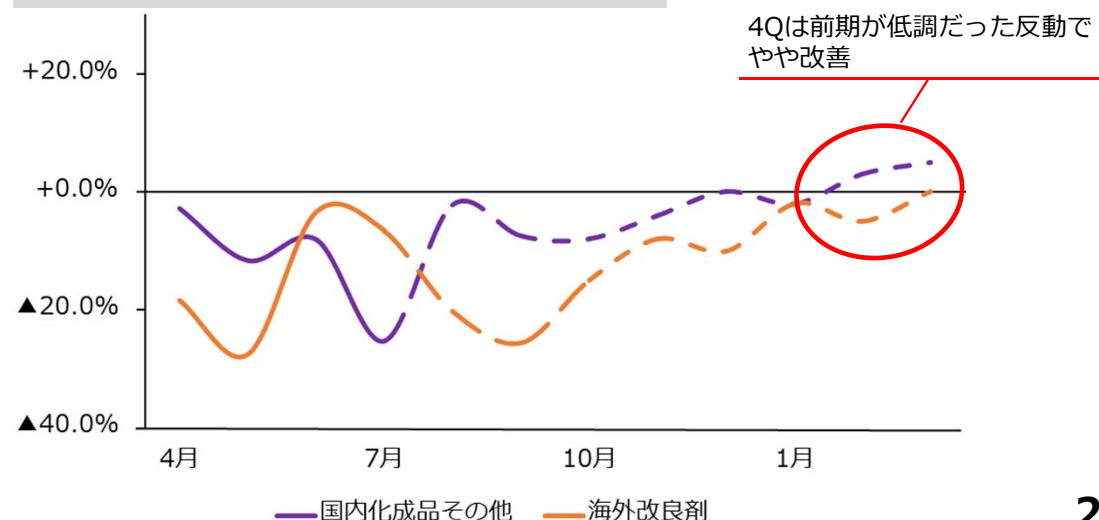
新型コロナによる工場稼働制限や販売活動制限で、出荷量・販売量とも不安定な状態が続く

セグメント別 売上高推移予想（前期比：単月）

国内食品事業（サブセグメント別）



国内化成品その他・海外改良剤事業



海外改良剤事業 エリア別新型コロナ影響

ヨーロッパ

- コロナによるRVMの供給制限で1Qは大口受注に対応できず苦戦
- 供給回復後も1Qのマイナス分を取り戻すのは難しい見通し

中国

- 中国子会社は12月決算のため1Qにコロナのマイナス影響、食品分野は他の地域と比べて需要回復が早い、化成品分野の回復が鈍い

北米

- 食品用改良剤の需要は堅調
- 外出制限と飲食店の休業によりエキス製品の需要が減少

韓国・台湾

- RVMの供給制限の影響に加え、化成品分野において不採算品の整理を行ったため上期は減収を見込む

東南アジア

- 生活用品等の需要停滞により化成品分野の販売が低迷
- 食品市場も一部でコロナ影響による停滞が見られる

- RVM…リケビタ・マレーシア 海外の生産子会社
外出制限等により3月に一時稼働停止、4月まで稼働制限が続き、各国への供給に影響
※5月以降はほぼ通常稼働に戻る

家庭用は巣ごもり消費による特需からリピーター獲得につなげる 業務用・加工食品用は消費者行動の変化に対応した提案で巻き返しを図る

家庭用食品

売上高：14,000百万円
前期比：+4.7%

家庭で簡単・手軽に調理を楽しめる
メニュー提案に注力

- ・リケンのノンオイルはTVCM等を通じて餃子やたたききゅうりなど、身近な料理や素材と絡めたメニューを訴求
- ・ふえるわかめちゃん®と食塩無添加の素材力だし®は、外出機会減少に伴う健康意識の高まりに応える



業務用食品

売上高：19,000百万円
前期比：▲9.6%

コロナ禍で需要が高まっている分野
への提案強化

- ・回復しつつある外食需要に対応し、テイクアウトや中食総菜向け提案も強化
- ・主力の学校給食向けも従来と同様の商品群だけでなく、小袋調味料など時勢に合った商材を訴求



加工食品用原料等

売上高：22,000百万円
前期比：▲5.0%

新たな顧客ニーズの発掘に注力し、
独自技術でソリューションを提案

- ・昨秋稼働開始したA&Iセンター※の機能を活用し、コロナ禍における新たな課題の発掘と解決に注力する
※アプリケーション&イノベーションセンター
- ・ヘルスケア部門では健康意識の高まりに合わせた機能性素材の提案も



フードロス削減 + テイクアウト需要
日持ち向上ニーズの高まり

国内化成品その他事業、海外事業の取組み

国内化成品はバイオマスプラや抗菌剤などの新領域への提案を強化 海外は供給体制の整備等を足掛かりに改良剤売上回復を図る

国内化成品その他事業

売上高：6,400百万円
前期比：▲3.5%

環境意識・衛生需要の高まりに伴う
新たな需要に対応

- ・ レジ袋有料化を背景に注目が高まるバイオマスプラスチック向け改良剤の提案を強化
- ・ コロナ対応では消毒用アルコール製剤向けに食品にも使える天然素材を使用した抗菌剤の配合を提案



植物由来を表す
「バイオマスマーク」



アルコール製剤用 抗菌剤
（食品素材を使用）

海外事業

売上高：18,300百万円
前期比：▲10.2%

■改良剤分野は国内改良剤部門と
連携し付加価値製剤の拡売を図る

- ・ 引き続き中国・東南アジアを重点エリアとして営業活動を推進
- ・ 改良剤主力工場のマレーシアではライン見直しによる生産性向上を推進
- ・ A&Iセンターと海外APC※との連携で高品質の製剤によるソリューション提案を行い、新規市場開拓を目指す

※アプリケーションセンター

■青島福生食品はガバナンス体制の
強化を最優先

- ・ 管理体制のみならず、事業構造の見直しも含めた抜本的な改革を進める

※下線部分は10/28業績予想修正による変更箇所

【海外改良剤】
売上高：14,300百万円
前期比：▲7.9%

国内外研究開発拠点のシナジー強化

A&Iセンター（日本）



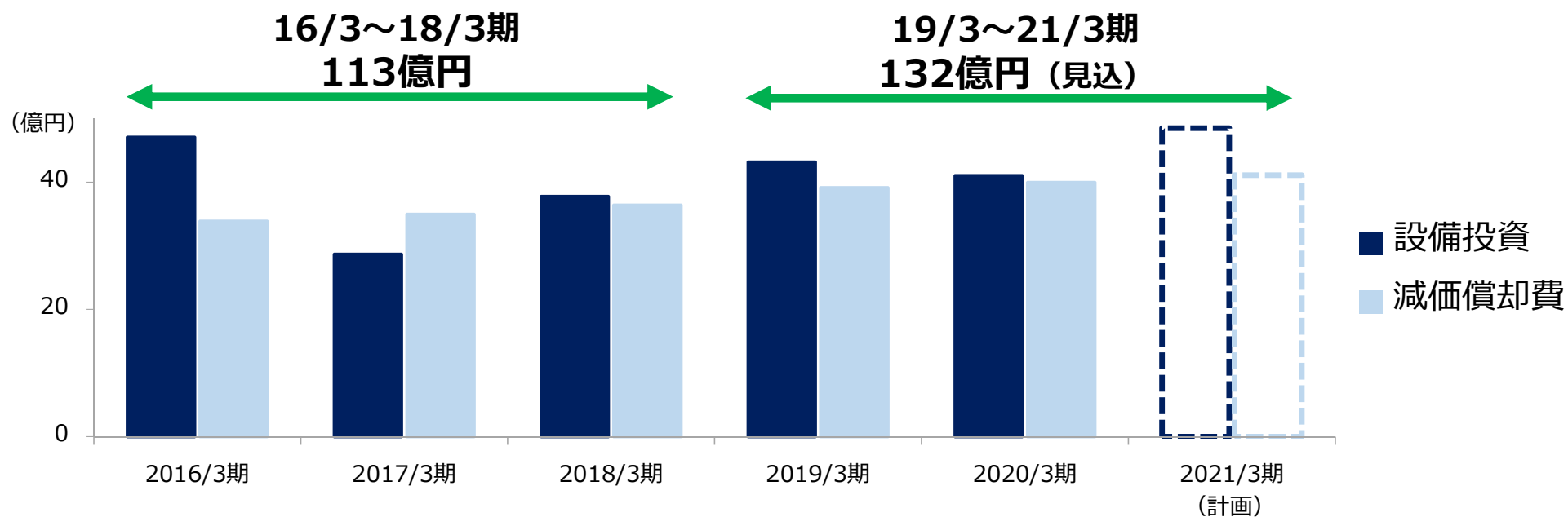
シンガポールAPC



上海APC

設備投資 および 減価償却費

● 設備投資額の推移



現中期経営計画の 主な会社別設備投資額

(億円)	2019/3期	2020/3期	2021/3期 (計画)	3年間投資額 (見込)
理研ビタミン	30	25	21	77
理研食品	4	4	4	13
リケビタ・マレーシア	2	3	4	10

●事業を通じた社会的課題の解決

おいしさ持続と
食の安全への効果
食品廃棄ロス削減



植物由来原料の提案
マイクロプラスチック
やCO₂の削減

食品
事業

経営理念

社会に対し、食を通じて
健康と豊かな食生活を提供する

改良剤
事業

ヘルスケア
事業

ゆりあげファクトリー※

生産者支援、および海水温暖化に対応した原料の安定確保

※海藻養殖産業の活性化への貢献を目指し、種苗（わかめの“苗”）の生産・研究を行う施設



▲わかめの収穫

▼種苗育成



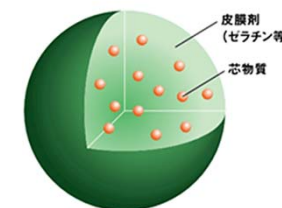
機能性表示食品

コロナ禍における目の疲れや
睡眠不足等の悩み解消をサポート

※当社商品「サポートプラス クロセチン」は、
良質な眠りと目のピント調節の両方をサポートする
機能性表示食品です



マイクロカプセル
独自技術による
医薬品への製品供給



10月29日	第84期定時株主総会
11月中旬	2021年3月期第2四半期決算発表
未定	臨時株主総会

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれます。
それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに
当社が計画・予測したものです。
実際の業績などは今後の様々な条件・要素により、この計画などとは異なる
場合があり、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

お問い合わせ先

経営企画部 広報・I R室 井上・清水

T E L : 03-5362-1315

8月に本社を移転し、連絡先が変わりました。

補足資料

連結業績推移

(2020年9月30日発表時)

(百万円)	2011年 3月期	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期
売上高	77,912	75,398	77,568	85,419	85,603	88,072	87,181	89,515	89,024	82,974
前期比増減率	1.8%	▲ 3.2%	2.9%	10.1%	0.2%	2.9%	▲ 1.0%	2.7%	▲ 0.5%	▲ 6.8%
営業利益	5,594	2,567	3,600	5,027	4,651	6,029	7,061	6,264	5,042	6,389
前期比増減率	15.2%	▲ 54.1%	40.2%	39.6%	▲ 7.5%	29.6%	17.1%	▲ 11.3%	▲ 19.5%	26.7%
売上高営業利益率	7.2%	3.4%	4.6%	5.9%	5.4%	6.8%	8.1%	7.0%	5.7%	7.7%
経常利益	5,711	2,836	3,741	5,294	4,685	5,343	6,489	5,427	4,850	6,127
売上高経常利益率	7.3%	3.8%	4.8%	6.2%	5.5%	6.1%	7.4%	6.1%	5.4%	7.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,123	1,415	2,406	3,590	3,795	4,129	4,330	5,640	3,085	▲ 7,851
売上高当期純利益率	1.4%	1.9%	3.1%	4.2%	4.4%	4.7%	5.0%	6.3%	3.5%	—
総資産額	82,449	86,524	94,257	102,345	114,095	109,094	109,648	111,546	111,280	104,452
純資産額	55,140	56,363	60,728	67,253	76,082	74,406	53,916	60,109	60,786	49,373
自己資本比率	66.5%	64.8%	63.9%	65.1%	66.2%	67.7%	48.7%	53.5%	54.2%	46.8%
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,840	3,537	3,064	6,908	5,941	8,377	8,126	5,753	6,689	5,850
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 2,880	▲ 4,376	▲ 5,697	▲ 3,578	▲ 5,690	▲ 6,389	▲ 3,080	▲ 1,617	▲ 3,388	▲ 4,282
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 220	▲ 179	▲ 1,334	▲ 861	▲ 1,222	▲ 3,140	▲ 1,881	▲ 5,869	▲ 2,490	▲ 3,051
ROE	2.0%	2.6%	4.1%	5.7%	5.3%	5.5%	6.8%	10.0%	5.1%	▲ 14.4%

連結業績推移

(10月28日決算訂正後 下線部分は変更箇所を示しています)

(百万円)	2011年 3月期	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期
売上高	77,912	75,398	77,568	85,419	85,603	88,072	87,181	89,515	89,024	82,974
前期比増減率	1.8%	▲ 3.2%	2.9%	10.1%	0.2%	2.9%	▲ 1.0%	2.7%	▲ 0.5%	▲ 6.8%
営業利益	5,594	2,567	3,600	5,027	<u>4,610</u>	<u>6,007</u>	<u>6,820</u>	<u>5,424</u>	<u>4,580</u>	<u>5,307</u>
前期比増減率	15.2%	▲ 54.1%	40.2%	39.6%	<u>▲ 8.3%</u>	<u>30.3%</u>	<u>13.5%</u>	<u>▲ 20.5%</u>	<u>▲ 15.6%</u>	<u>15.9%</u>
売上高営業利益率	7.2%	3.4%	4.6%	5.9%	<u>5.4%</u>	<u>6.8%</u>	<u>7.8%</u>	<u>6.1%</u>	<u>5.1%</u>	<u>6.4%</u>
経常利益	5,711	2,836	3,741	5,294	<u>4,645</u>	<u>5,321</u>	<u>6,248</u>	<u>4,587</u>	<u>4,388</u>	<u>5,045</u>
売上高経常利益率	7.3%	3.8%	4.8%	6.2%	<u>5.4%</u>	<u>6.0%</u>	<u>7.2%</u>	<u>5.1%</u>	<u>4.9%</u>	<u>6.1%</u>
親会社株主に帰属する当期純利益	1,123	1,415	2,406	3,590	<u>3,755</u>	<u>4,107</u>	<u>4,089</u>	<u>4,800</u>	<u>2,623</u>	<u>▲8,933</u>
売上高当期純利益率	1.4%	1.9%	3.1%	4.2%	<u>4.4%</u>	<u>4.7%</u>	<u>4.7%</u>	<u>5.4%</u>	<u>2.9%</u>	<u>二</u>
総資産額	82,449	86,524	94,257	102,345	<u>114,049</u>	<u>109,030</u>	<u>109,342</u>	<u>110,994</u>	<u>109,706</u>	<u>101,853</u>
純資産額	55,140	56,363	60,728	67,253	<u>76,036</u>	<u>74,341</u>	<u>53,611</u>	<u>58,919</u>	<u>59,229</u>	<u>46,789</u>
自己資本比率	66.5%	64.8%	63.9%	65.1%	<u>66.1%</u>	<u>67.7%</u>	<u>48.5%</u>	<u>52.7%</u>	<u>53.5%</u>	<u>45.5%</u>
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,840	3,537	3,064	6,908	5,941	8,377	8,126	5,753	6,689	5,850
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲2,880	▲4,376	▲5,697	▲3,578	▲5,690	▲6,389	▲3,080	▲1,617	▲3,388	▲4,282
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲220	▲179	▲1,334	▲861	▲1,222	▲3,140	▲1,881	▲5,869	▲2,490	▲3,051
ROE	2.0%	2.6%	4.1%	5.7%	<u>5.3%</u>	<u>5.5%</u>	<u>6.4%</u>	<u>8.6%</u>	<u>4.5%</u>	<u>▲ 17.0%</u>

セグメント別四半期業績推移

(2020年9月30日発表時)

(百万円)		2019年3月期				2020年3月期			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	国内食品事業計	14,860	14,605	15,875	13,254	14,560	14,356	15,164	13,464
	家庭用食品	3,878	3,542	3,550	2,967	3,514	3,204	3,379	3,273
	業務用食品	5,463	5,418	5,842	5,008	5,393	5,332	5,455	4,839
	加工食品用原料等	5,518	5,645	6,482	5,278	5,653	5,819	6,329	5,351
	国内化成品その他	1,600	1,719	1,785	1,581	1,576	1,702	1,844	1,507
	海外事業計	6,013	5,672	6,234	7,329	4,717	5,363	5,014	5,278
	海外改良剤	3,590	3,807	4,067	4,075	3,616	4,050	4,044	3,810
	青島福生食品	2,422	1,865	2,166	3,253	1,101	1,312	970	1,467
	調整額 (セグメント間消去)	▲366	▲303	▲460	▲377	▲361	▲384	▲452	▲379
連結合計		22,108	21,693	23,435	21,787	20,493	21,038	21,570	19,871
営業利益	国内食品事業計	1,461	1,413	2,016	876	1,315	1,149	1,784	1,140
	国内化成品その他	165	195	207	163	188	155	195	131
	海外事業計	▲108	▲578	135	▲519	110	527	336	▲187
	調整額 (セグメント間消去)	▲153	▲88	▲112	▲31	▲40	▲164	▲74	▲178
	連結合計	1,364	942	2,247	487	1,573	1,666	2,241	906

セグメント別四半期業績推移

(10月28日決算訂正後 下線部分は変更箇所を示しています)

(百万円)		2019年3月期				2020年3月期				2021年3月期	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	前期比 増減率
売上高	国内食品事業計	14,860	14,605	15,875	13,254	14,560	14,356	15,164	13,464	13,498	▲ 7.3%
	家庭用食品	3,878	3,542	3,550	2,967	3,514	3,204	3,379	3,273	3,992	13.6%
	業務用食品	5,463	5,418	5,842	5,008	5,393	5,332	5,455	4,839	4,299	▲ 20.3%
	加工食品用原料等	5,518	5,645	6,482	5,278	5,653	5,819	6,329	5,351	5,206	▲ 7.9%
	国内化成品その他	1,600	1,719	1,785	1,581	1,576	1,702	1,844	1,507	1,460	▲ 7.4%
	海外事業計	6,013	5,672	6,234	7,329	4,717	5,363	5,014	5,278	3,914	▲ 17.0%
	海外改良剤	3,590	3,807	4,067	4,075	3,616	4,050	4,044	3,810	3,049	▲ 15.7%
	青島福生食品	2,422	1,865	2,166	3,253	1,101	1,312	970	1,467	864	▲ 21.4%
	調整額 (セグメント間消去)	▲366	▲303	▲460	▲377	▲361	▲384	▲452	▲379	▲416	15.2%
	連結合計	22,108	21,693	23,435	21,787	20,493	21,038	21,570	19,871	18,457	▲ 9.9%
営業利益	国内食品事業計	1,461	1,413	2,016	876	1,315	1,149	1,784	<u>1,138</u>	1,286	▲ 2.2%
	国内化成品その他	165	195	207	163	188	155	195	131	167	▲ 11.2%
	海外事業計	<u>▲177</u>	<u>▲578</u>	<u>▲253</u>	<u>▲531</u>	<u>▲7</u>	<u>437</u>	<u>311</u>	<u>▲1,034</u>	▲1,881	-
	調整額 (セグメント間消去)	▲153	▲88	▲112	▲31	▲40	▲164	▲74	▲178	▲295	-
	連結合計	<u>1,295</u>	<u>942</u>	<u>1,858</u>	<u>484</u>	<u>1,455</u>	<u>1,576</u>	<u>2,217</u>	<u>57</u>	▲722	-

※追加しました